

勝平保育園 園目標 : 1. 健やかな心を持ち、生き生きとした子ども
2. 人に親しみを持ち、元気に遊べる子ども
3. 自主的・自発的に行動しようとする子ども

A : 大変良い
B : 良い
C : 一部検討する
D : 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	① 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			○保育の重点目標を全職員で話し合い、共通理解の下一人一人が意識して保育にあたること。また、反省はしっかりと次に生かされるように更に徹底を図っていく。
	② 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			○実施している保護者アンケートで得られた保護者の願いを保育目標につなげている。
	④ 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	⑤ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			○子どもの主体性を尊重した保育についての正しい理解の下、適切な保育が行われるようにすること。 ○日々の保育の振り返りを次へ生かし保育の質の向上につなげていくこと。 ○「子ども主体の保育」を考えた環境構成の工夫がもっと必要。
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	③ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	④ 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	① 1日の流れ(ディリープログラム等)は現行でよいか。		○			○ディリープログラムを基本とするが、状況に合わせた柔軟な保育も必要。
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。		○			○令和4年度もコロナ禍の中、行事の中止や延期、変更せざるを得ないこともあったが、開催の仕方を職員間で十分話し合ったり、検討したりして、開催できた。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			○行事にはもっと子どもが主体的に取り組める過程を大切にしていきたい。
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	⑤ 保護者の願いや意見を取りいれているか。		○			○保護者アンケート等での保護者の願いを大事にしながら行事を計画している。

項目		内 容	評 価				意見・改善点
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌・ 体 制	① 能率的・合理的な運営組織になっているか。		○			○職務内容が明確化されており、偏りのない仕事分担がされている。 ○担当だけでなく、皆で協力しながら進めている。
		② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		③ 職員の配置は、適材・適所か。		○			
		④ 係の仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	① 各種会議を、適切かつ効率的に進めているか。		○			○限られた時間の中で円滑に効率よく進められている。 ○自らの意見を発言していく姿勢と意見を出し合える雰囲気が必要。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		③ 打合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年 齢 別・ ク ラ ス 運 営	① 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			○子どもの育ちについての理解を深め、的確に評価、記録できるスキルが必要であり、園内研修で取り上げ取り組んでいる。 ○クラス間、職員間で十分な話し合いを行い、共通理解の下保育していくことができるようにしている。 ○コロナ禍で異年齢間の交流が少なかった。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		③ 年齢別・クラス目標に迫る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		⑤ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行なっているか。		○			
		⑥ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			○訓練を繰り返す中で子ども達に非常時の適切な避難の仕方が身についてきていると感じる。 ○避難訓練は様々な時期、時間に想定して実施している。 ○避難訓練後の反省点をすぐに出し合って改善を図っている。 ○家庭への啓発についてはうまく伝わらない難しさを感じることもあるので方法を考えながら繰り返し行っていく必要がある。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっているか。		○			
		④ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
研 究 ・ 研 修	所 内 研 究・ 研 修	① 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			○園内研修では一人一人が意見や疑問を言い合えるように内容を考えたり、雰囲気作りに取り組んだことで成果がみられる。 ○園内研修で学んだことを日々の保育に生かしていくためには一人一人の意識が重要。 ○他職員の意見を聞くことができ互いに良い刺激となっている。 ○職種が違う職員も同じ研修に参加することで乳幼児理解が深められている。
		② 所内研修の計画・運営は適切か。		○			
		③ 研究成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		④ 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所 外 研 究・ 研 修	① 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				○一人一人に合わせ、研修に参加する機会が与えられている。 ○復命書を回覧したり、会議で報告したりすることで他職員への周知は図られているが、学んだことをもっと保育に反映していくことが必要。 ○web での研修も多かったが、学ぶ機会が得られ良かった。
		② 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内 容	評 価				意見・改善点
		A	B	C	D	
情報について	① 乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	○				○守秘義務を遵守し、個人情報等は適切に管理、 処理されていると思う。
	② 公文書收受、発送、処理を適切に行 なっているか。	○				
	③ 各表簿は、適切な時間・方法で、作 成、処理しているか。	○				
施設・設備	① 施設内外・設備の安全点検を計画的 に行なっているか。	○				○担当者が責任をもって定期的に安全点検を行っ ている。また、担当以外でも気がついたことがあれ ばすぐに報告している。
	② 遊具・用具等を、活用しやすいよう に整理・保管しているか。		○			
	③ 不審者等に対応する周到な配慮を 行なっているか。		○			
	④ 掲示板・掲示場所等を適切かつ効果 的に活用しているか。		○			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努め ているか。		○			
出納 経 理	① 各種会計を適正かつ適切に処理し ているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施設間交流・連携	① 他施設等との年間交流計画は、保 育目標や課題に添ったものになっ ているか。		○		○姉妹園との交流は計画的に行うことができた。 ○就学児の就学先との情報交換は行うことができ たが、もっと連携をとる必要があると感じる。検 討していきたい。また、地域にある幼稚園や他保 育施設との情報交換も必要だと思うので検討して いきたい。
		② 他施設などの、幼児児童生徒と触れ 合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし 充実感を味わうことができるよう な配慮や援助・支援を行なっている か。		○		
		③ 指導者どうしが、打ち合わせや事前 研修・合同研修を行い、互いの保育・ 教育に対しての理解を深め、援助に ついて共通理解を図っているか。		○		
		④ 参観や保育・授業等に参加するなど して、幼稚園・小学校の教育を理解 しているか。		○		
		⑤ 日常的に情報を交換し、それを交流 活動に生かしているか。		○		
	家庭・地域社会との連携	① 参観時間を制限せず、保護者以外も 対象にした参観日等を設定してい るか。		○		○コロナ禍の為、制限せざるを得なかったことも多 かったが、可能な範囲で参観を行うことができた。 ○地域の行事は中止になることもあったが、園内行 事として内容を変えたり、縮小して行ったりするこ とで経験することができた。
		② 保護者を含む地域の人材活用の時 期・内容は適切か。		○		
		③ (乳) 幼児の興味や関心に基づいて 地域社会・その他の施設と交流して いるか。		○		
		④ 地域の行事に積極的に参加し、地域 の文化や生活に触れているか。		○		

項目	内容	評価				意見・改善点
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進		○			○コロナ禍の為、感染予防対策は必要だったが、可能な範囲で園開放日を設定し、実施することができた。
			○			○少子化もあり、園開放への参加が少なくなっている為、内容の検討が必要だと思う。
			○			
			○			○専門機関の方が来園し、園児について助言をいただいたり、情報交換を行ったりして知識を高めることができた。
			○			
	情報の発信	○				○ホームページの活用をもっとできれば良い。
			○			
	外部評価				○	○第三者評価の導入を検討していく。
			○			○保護者の意見を施設運営に反映できるよう努めている。
			○			
給食の提供			○			○コロナ禍でも可能な方法でクッキングの計画を立て実行し、子どもたちへの「食」への関心を高めることができた。
		○				○保育士と給食担当者が連携し、子どもの興味や関心に合わせた食育活動に取り組むことができた。
		○				○保育士と給食担当者と情報を共有しあい信頼関係の下、食事が提供されている。
		○				○子どもの体調や状況に合わせた調理形態にも細やかに対応している。
		○				○レシピの公開は好評であり、家庭で食事を作る際にも参考になっており、親子共に「食」への関心が高まるきっかけとなっている。
		○				
		○				
			○			
			○			
			○			